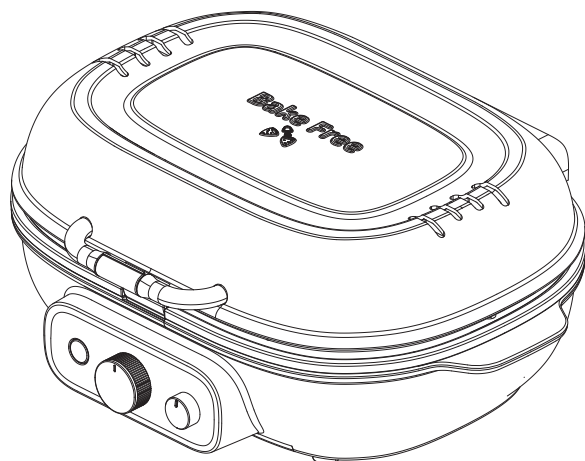


焼き芋メーカー

WFB-122

取扱説明書・保証書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。



も く じ

安全上のご注意	P. 1～2
各部の名称とはたらき	P. 3
使用前の準備	P. 4～5
正しい使いかた	P. 6～7
お手入れと保存	P. 8
修理・サービスを依頼する前に	P. 9
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

品 名	焼き芋メーカー
型 名	WFB-122
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1200W
電源コード長さ	約 1.5m
温度調節範囲	約 100℃ ～ 約 200℃
タイマー	最大 約60分
外形寸法	約 幅 35 × 奥行 25 × 高さ 15 cm
質 量	約 3.0 kg
付 属 品	取扱説明書・保証書 × 1

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		業務用として使用しない。調理目的以外の使いかたはしない。 本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないください。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。本体の下へ電源コードを通さない。 感電・ショート・発火の原因になります。		異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用しない。 火災・感電の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない、保存しない。 けが・やけど・感電の原因になります。		お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使用しない。 ひび割れによるケガや引火による火災、変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電や異常動作してけがの原因になります。		使用中、本体の取っ手とロックと開閉つまみ以外には触れない。 やけどの原因になることがあります。
	本製品を踏んだり、落したり、たたいたり、強い力・大きな衝撃を与えない。与えてしまった場合は、使用しない。 故障するだけでなく、感電やけが、火災などの原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 差し込みが中途半端では、感電・ショート・発火の原因になります。
	カーテンなどの可燃物の近くで使わない。燃えやすいものの近くで使用しない。 けが・故障、火災、変色や変形の原因になることがあります。		定格15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用すると異常発熱して発火することがあります。

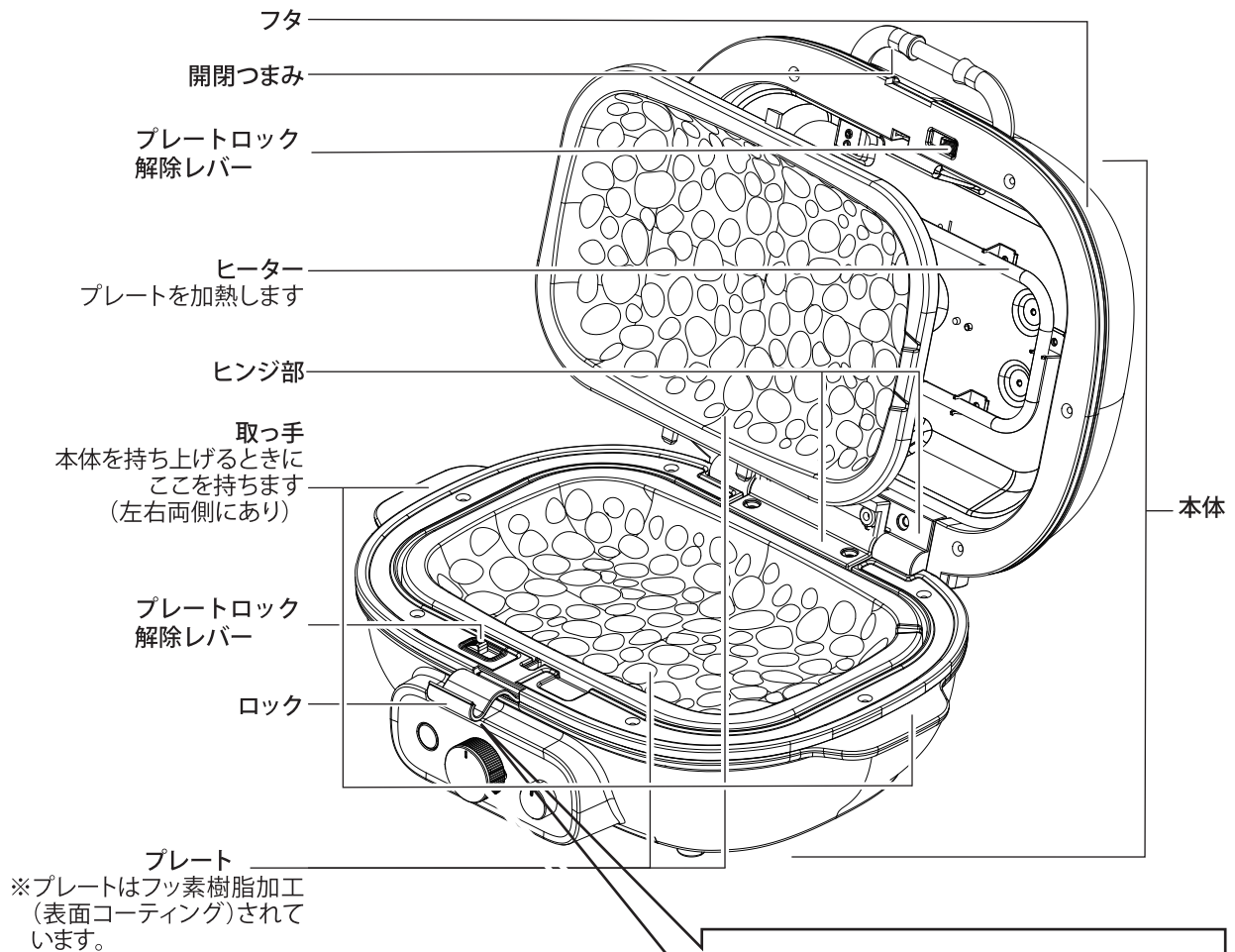
警告

 指示	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電や火災、故障の原因になります。
	使用時は本製品から離れないようにする。 火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	本製品を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 プラグを抜く	使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。	 禁止	必要以上に加熱しない。 調理物が発火して火災の原因になります。
	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。		フタを開けたまま調理しない。 発煙・発火や故障、転倒の原因になります。
	調理物が発煙、発火したときは、すぐに電源プラグを抜く。 火災の原因になります。 本体に影響があったときは、ドウシシャお客様相談室にご相談ください。		使用中や使用後しばらくは、本体やプレートに触れない。 やけどの原因になります。
 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 感電・ショート・発火の原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。		本体の上に物を置かない。 火災や故障の原因になります。
			本製品では水分量の多いもの(例: お好み焼き・ホットケーキ・豆腐など)は調理しない。 ショート・感電や火災、故障の原因になります。

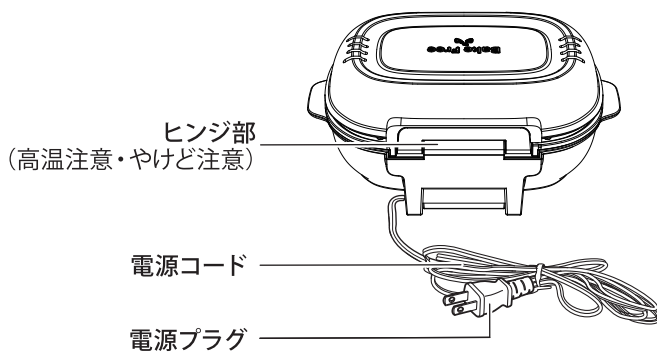
注意

 禁止	食品以外焼かない。また食品も、フタが閉じない大きなもの、変形したものなどは焼かない。 やけど・火災の原因になります。	 指示	フタを開けるときは充分注意する。 調理物の水分が蒸気として出てくるため、やけどの原因になります。
	使用中、使用後フタをひらいたままにしない。 プレートに悪影響を及ぼし、フタの重みでフタが閉じて手をはさむなど、けが、やけど、火災などの原因になります。		購入後、初めて使用するときは十分お手入れをしてから使用する。 初めての使用のときは、空焼きをしてください。異臭の原因になります。
	金属製のヘラやフォークなどは使用しない。 プレートを傷め、焦げなどの原因になります。		プレートと本体のすき間に食材の油などが入らないように注意する。 発煙・発火の原因になります。
 指示	電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。 感電・ショートの原因になります。		プレートと本体のすき間などに調理くずが残らないよう、こまめにお手入れする。 感電・発火の原因になります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行なう。 やけど・火災の原因になることがあります。		壁や他のもの(特に可燃物)との間隔を十分に空けて設置する。 本体や物の変形・変質したり、火災の原因になります。
	使用するたびにお手入れをする。 お手入れをしないでおくと、プレートが傷んだり、故障する原因になります。		

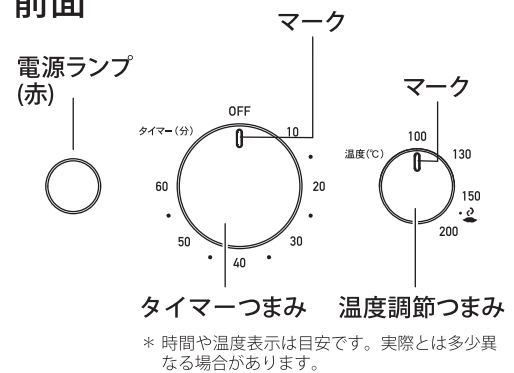
各部の名称とはたらき



背面



前面



警告

・ プレートは、1枚のみで使用しない。
故障・変形・やけどの原因になります。

・ 電源コードは、束ねたまま使用しない。
発煙・発火の原因になることがあります。

使用前の準備

使用前の準備

1. プレートを丸洗いする

プレート(2枚)は丸洗いできます。初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、使用するプレートをよく洗い、十分乾かしてからご使用ください。

《空焼きのお願い》初めて使用するとき

初めての使用の前、プレートを取り付けた後、調理物をのせず、最高温度に設定して5分～10分間程度空焼きしてください。そのあと冷まして、十分に洗ってから、実際の調理を開始してください。

煙や臭いが若干出ることがありますが故障ではありません(製造時にプレート等に保護を目的として塗った油が気化したもので、無害です)。

2. 本体を正しく設置する

本体は安定した水平な場所に設置してください。

- 近くに可燃物がないことを確認し、可燃物がある場合は移動させてからご使用ください。
- 右上枠内を参考に距離をおいてください。

3. タイマーつまみのマークを「OFF」に合わせる

プレートの取り付け・取りはずし



警告

プレートの取り付け・取りはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なう。
やけどや事故の原因になります。



注意

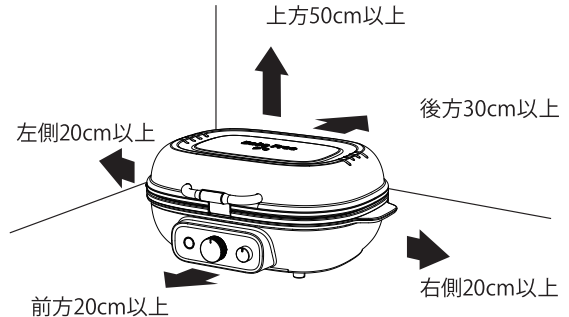
プレートの取り付け・取りはずしなど、プレートを扱うときに指などはさまないように注意する。

1. フタのロックをはずしてゆっくり開く

本体手前の開閉つまみにあるロックをはずして、ふたを開きます。

開くときにフタが重いので、転倒しないように十分注意してください。

本体は壁や周囲から適当な距離を保ってください

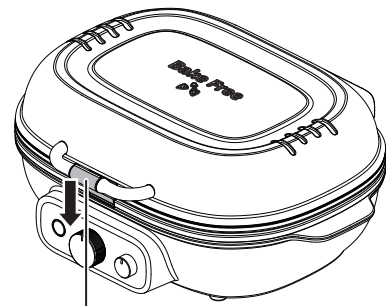


次のような場所では使用しないでください。

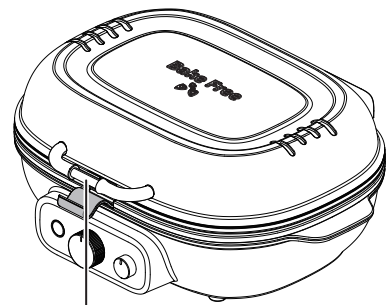
- カーテンや壁、家具など、可燃物の近く。
- 熱に弱い敷物の上。
- 傷つきやすい家具の上、など

フタを開いたときバランスを崩して、後方に倒れることがありますので、後方にガラスのものなど置かないようにしてください。

- 本体を立てた状態で使用しないでください。



ロック

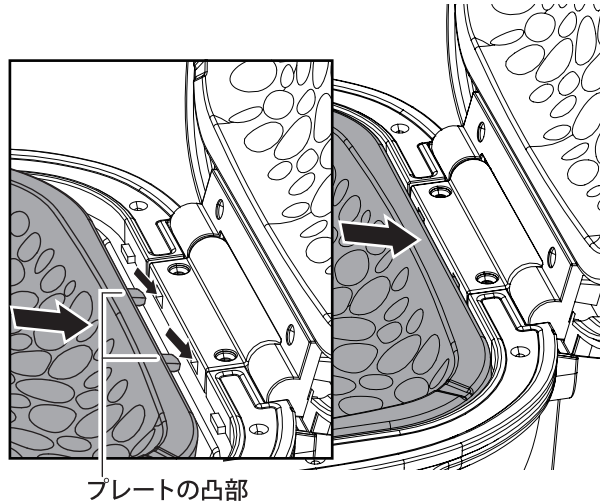


ロック解除

使用前の準備 (つづき)

2. プレートを下プレート・上プレートの順に取り付ける

- プレートにある2つの凸部をヒンジ側の穴に差し込みます。
- ヒンジ側が確実に差し込まれたのを確認後、プレートの反対側(プレートロック解除レバー側)を押し込んで取り付けます。



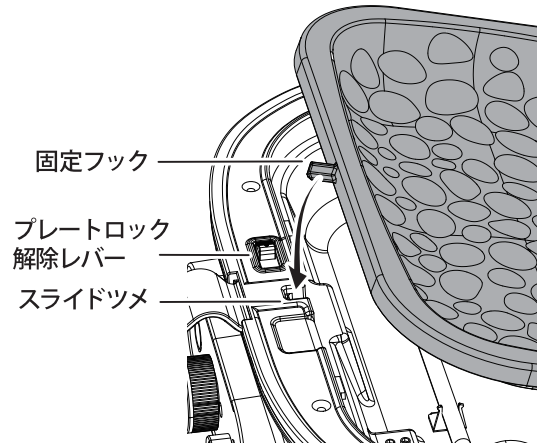
注意 プレートをのせるとき、プレートの裏面やヒーターに異物が付着していないか、十分注意する。



- プレートを載せずに電源プラグをコンセントに差さない。
- ヒーターの上にプレート以外を直接のせたりしない。
- 付属のプレート以外は使用しない。

3. プレートを取り付けたあとは、フタが問題なく閉まるかを確認する

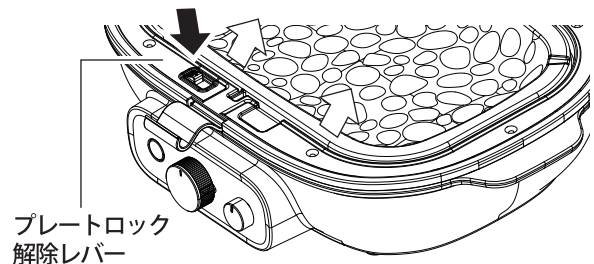
プレートの取り付けが正しくないと、本体が閉まりません。取り付けを再度確認してください。



プレートの外し方

プレートロック解除レバーを右側にスライドさせるとプレートが外れます。

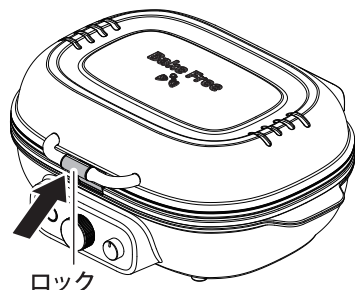
- ※ 使用していたプレートを取りはずす場合は十分冷めていることを確認してください。
- ※ 上プレート・下プレートの順でとりはずしてください。
- ※ 下プレートを先に取りはずし、上プレートのみ取り付けられた状態にすると、本体が倒れやすくなり危険です。
- ※ 上プレートを取りはずすとき、プレートが手前に倒れてくることもあるため、十分ご注意ください。



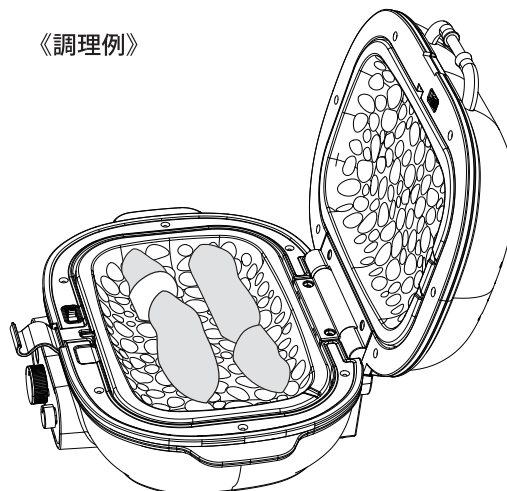
正しい使いかた

1. 調理物をプレートにのせる

本体手前の開閉つまみを持ってフタを開きます。
あらかじめ用意した調理物をプレートにのせてフタをロックしてください。



《調理例》



警告

- ・フタを開けたまま調理しない。
発煙・発火や故障、転倒の原因になります。
- ・調理中は必ずそばにいて、異音や発煙をチェックし、発火しないようにする。

2. 電源プラグをコンセントに差し込む

※ 電源コードが束ねられていたり、本体の下に敷かれていないことを事前に確認してください。

3. 温度調節つまみを操作する

温度調節つまみのマークをお好みの温度に合わせてください。

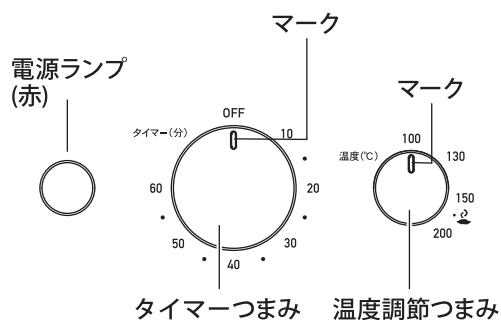
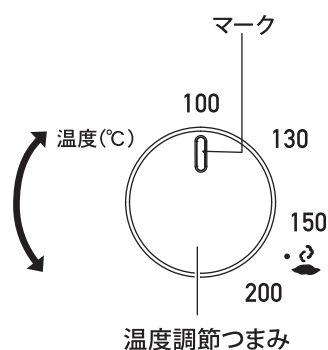
4. タイマーを設定する

タイマーつまみのマークを調理時間に合わせます。

- ・タイマー設定時間は、お好みで調節してください。

電源ランプが点灯していることを確認します(点灯していないときはタイマーを設定、もしくは電源プラグの接続を確認してください)。

- ・調理の際の臭いや煙が気になる場合は換気を行なってください。



正しい使いかた (つづき)

タイマー設定した時間になると、電源が切れて (OFF)、電源ランプが消灯します。



注意

空だきを行わない。
フッ素樹脂加工などに大きなダメージを与えるため、予熱でも空だきは10分以上行わないでください。

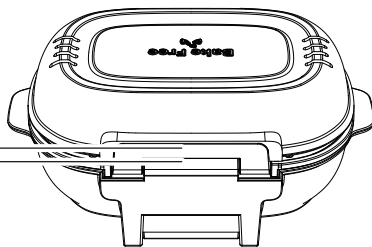


警告

調理中や調理後しばらくは本体やプレートに触れない
やけどの原因になります。

背面

ヒンジ部
(高温注意・
やけど注意)



5. 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグをコンセントから抜いてください。



警告

- 本体やプレートの温度が高いうちは、プレートの取りはずしを行わない。
- 調理を終えたら必ず電源プラグをコンセントから抜く。



注意

- すき間から出る、蒸気や油などに注意する。
- プレートは具材がこびりつきにくいように表面にフッ素樹脂加工をしているので、表面を傷めないために次のことを必ず守る。
 - 金属へらは使用しない (プレートに傷がつく原因になります)。
 - ナイフやフォークなど鋭利な刃物でこすらない。
 - 長時間の空だきはしない (本体の内側が変形する原因になります)。
 - みがき粉やナイロンたわしまたは金属たわしなどは使用しない。
 - プレートの表面および裏面に汚れが残ったまま放置しない (腐食の原因になります。必ずきれいに手入れをしてください)。
- 揚げ物料理はしない。
火災の原因になります。
- プレートを取り付けるときはプレートの底面やヒーターの表面や周囲に料理カスがこびりついていないか確認する。
※金属部品の角に注意してふき取ってください。
水などがついたときはきれいにふき取ってください。

お手入れと保存



警告

お手入れと保存は、必ず温度調節つまみのマークを「100」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜き、本体とプレートが冷めたことを確認する。
感電・火災・けが・やけどの原因になります。

お手入れのしかた

水洗いできるもの



注意

金属たわし、クレンザーなどを使用しない。

〈プレート〉

- プレートは丸洗いです。
プレートの内側はご使用後、よく絞ったふきんやキッチンペーパーで汚れや水分をふき取ってください。汚れがひどいときはプレートを本体から取りはずし、食器用中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、よくすすいだあと、乾いた布で水気をふき取ってください。

水洗いできないもの

〈本体〉

- 本体は、よく絞ったふきんやキッチンペーパーでふき取ってください。
- ヒーターに料理カスや汁がこびりついたり汚れがひどいときは、食器用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯にひたしてよく絞ったふきんなどでふき取ってください。こびりついたまま使用すると、故障の原因となります。

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱などに入れて、湿気のない場所に保存してください。
※ プレートは重ねないでください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠ 警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源ランプが点灯しない	・ 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
	・ タイマー時間を設定していない	タイマー時間を設定する
使用中カチカチと音がする	・ 故障ではありません ヒーターの熱膨張により発生する音です	そのままお使いください
焼き芋が焼けていない	・ タイマー時間を設定していない	タイマー時間を設定する
	・ タイマー時間が短すぎた	タイマー時間を適切に調節・設定する
異臭がする	・ 購入から数回は製造の過程での油が気化するためにおいが出ることがあります	プレートの丸洗いを1～数回、空焼きを5分程度行なう

長年ご使用の焼き芋メーカーはよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに温度調節つまみのマークを「100」に合わせ、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは



警告

- ・故障のときは、ただちに使用をやめてコンセントから電源プラグを抜き、ご購入の販売店にこの製品をお持込みのうえ修理をお申しつけください。
- ・ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

アフターサービスについてわからないことは…

ご購入の販売店、またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

ご購入時のレシートまたは
保証書をお手元にご用意の
上お問い合わせください。

WEB
からの
お問い合わせ

ドウシシャお客様サポート



<https://www.doshisha.co.jp/support/>



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**
DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>

お電話からの
お問い合わせ

☎0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00(祝日以外の月～金曜日)

**修理品
発送先**

ドウシシャ 〒915-0801
福井カスタマーセンター 福井県越前市家久町41-1
※事前の連絡なしに商品を発送された場合には、修理を受け付ける
ことができません。